

# GOVERNORS LETTER

*Kira  
Kaizumi*



地区ニュース



**We Serve**

1988~1989 No.3

## 333-C地区ライオンズ憲章

われわれは、ライオンズクラブ草創の原点にたちかえり、その崇高な精神を信奉し、会員である誇りと自覚をもって、ライオニズム永遠の発展に寄与するため、会員の総意を結集し、ここに地区ライオンズ憲章を制定して、その理想実現に邁進するものである。

1. 単位クラブの尊厳と自主性を尊重しよう。
2. 奉仕の根源は愛であることを確認し心をこめて精進しよう。
3. 友情によって相互理解と強固な団結をはかろう。
4. 組織の簡素合理化と経費の節減につとめよう。
5. グッドスタンディングとは積極的参加の意欲であることを理解し指導力の開発にはげよう。

## 目 次

---

年頭のご挨拶 .....	4
討論会「レオクラブの活性化」 .....	5
YE NEWS .....	13
LEO. LS NEWS .....	14
CAB NEWS .....	17
ACT NEWS .....	20
333複合地区ニュース .....	25

---

(表紙写真／船橋ワンパク王国の平和を呼ぶ像)



**We Serve**



**大行天皇の崩御に際し**

**謹んで哀悼の意を表します**

写真提供共同通信社



**We Serve**

## 新しい年に メンバーの皆様へ



ライオンズクラブ国際協会333-C地区  
ガバナー L. 小 泉 昭

木更津の '34地区年次大会から7ヶ月、ガバナーエレクトとして渡米研修を了え、7月2日、世界大会終了時点から地区ガバナーに就任して、丁度任期の半分を過しました。先輩ガバナー各位のご指導、キャビネット構成員並びに、各LCメンバー皆々様の温かいご支援、ご鞭撻に心から感謝いたします。

この間、9月第1週より10月末日迄、土曜、日曜、祝日中心に、公式訪問日程を提示、ご協力を頂きましたが、各合同例会共、大成功の感触を得て『高めよう・心豊かに・L字の誇り』のスローガンを充分ご理解願えましたことに最高の喜びを感じました。各会場での御歓迎、ご待遇に対し厚く御礼を申し上げます。特に、例会前の、クラブ三役との懇談は、お互いに胸襟を開いて、話し合いの機会を得られたことは幸いでありました。

今年度に始まったことでもありませんが、ジェニングスLCI会長の、「時代に対応する変化、変革」への要望が、その就任教書に強く打出され、メンバー各位の関心を高め、話し合いの雰囲気醸成されました。不肖自からも、持論として変革の必要性を認識、強調したのは、渡米前、三役スクール時点からの事でもあり、早速、改革第一年度と定義して、第一回キャビネット会議に年次方針を固め、議論を興し、話し合いの強調路線を訴え、出来得る限りその機会を作ることに努めました。いわゆる「今、われら何をなすべきか、をメンバー同志の話し合いに結論を求めよう」と考えたのであります。

新年、1月中にも、更に各クラブ会長と一堂に会し、その成果を見届け、又今後に資するため鋭意準備中であります。前例のないことでは有りますが、目的意識をもって、忌憚なく十分に語り合ってみたいと思っております。

キャビネット運営の中に於いても、随時、例年と変わった手法を取り入れ実施して来た積りではありますが、言う迄もなく、一朝一夕に改革がなされるかの如き不遜なる考えのものではなく、その端緒なりとを促えて、後事を次期に託したい存念であります。

旧年12月8日、東洋東南アジアフォーラムの為出発の早暁、われらが同志、前地区ガバナー、複合地区G協議長、手塚勇Lの訃報に接し、帰国後、12月15日、氏の事業体との合同形式をもって、ライオンズ葬を執り行い、全国のLC代表者並びに、地区内LCメンバーと共に、死の直前に至る迄、ライオンズ活動に情熱を傾注され、壮烈な殉職を遂げられた故人に対し、改めてその偉大なる足跡を讃え、心からご冥福を祈りました。故人とは、ライオンズ改革問題に関し、お別れの直前迄意見を交し目的推進のため努力中でありましたが、これからは、そのご遺志を体しつゝ、一層の精進を重ねたい覚悟であります。

後半は、諸事織り交ぜながら第35回地区年次大会に向けての活動が展開されます。メンバー各位並びに、ご家族共々、多数のご理解、ご参加を期待いたしたく念願しております。

新しい年が、メンバー諸兄のご繁栄、ご多幸なる年でありますよう祈念して御挨拶いたします。



We Serve

討論会

# レオクラブの活性化

1988・11・24

ホテルサンガーデンららぽーと



レオクラブの在り方をめぐって、活発な討論を繰り広げた討論会の出席者。立ってあいさつしているのがL.小泉昭ガバナー。

司会 L.鈴木利一青少年対策LEO・LS委員長

〈出席者〉

L.小泉 昭 (333-C 地区ガバナー、船橋L.C)

L.小石 税 (地区PR情報委員長、船橋ポートL.C)

L.伊藤 実 (地区LEO・LS委員、流山L.C)

L.高橋宮男 (地区LEO・LS委員、船橋中央L.C)

L.常世田耕作 (LEO顧問、銚子L.C)

L.原 英一 (LEO顧問、富津L.C)

L.村松 卓 (LEO顧問、館山L.C)

(文中の敬称略)

ライオンズクラブの活動の一つに、レオクラブを通して、青少年の健全育成を図るという重要なテーマがあります。この地区には、事実上、四つのレオクラブが活動しているのですが、この活動の活性化を図り、どのライオンズクラブにおいても、レオクラブが出来て、この重要テーマに取り組めるようにしたいという考えのもとに、討論会「レオクラブの活性化」を中心テーマに話し合っていました。

これをお読みになった方々の積極的なご意見を、お寄せいただきたくお願い申し上げます。



**We Serve**

## 新しい変化に対応して…

司会 本日はお忙しい中、ご出席をいただきましてあり



がとございました。ただいまから青少年、レオ問題につきましての座談会を開催いたします。初めに、L小泉ガバナーよりごあいさつをいただきます。

L.小泉 皆様方お忙しいところ、また、ご遠方からもご



参集をいただき感謝申し上げます。本年度ガバナーの考え方としまして、云われるところの、変化に対応するに、

「われらは何をなすべきか、という大きなテーマがあります。この様なお題目は、言葉で言うのは簡単でございますが、これは大変な課題であると思っております。しかし、どういう所に活路を求めて行くべきか一生懸命考え、地区活動の一環として努力を重ねているわけであります。取り敢えず、話し合う機会をより多く求め、その結論みたいなものに端緒を開いていきたいと思うのであります。各種の懸案事項、あるいは各クラブの関心をもつ事柄などを取り上げて、討論会形式で、いろいろなご意見を頂きたい。これを、夫々の単位クラブに於いて、いろんな意味での資料にして頂くことが出来れば幸い、ということで、PR情報委員長のほうにその旨をお願いしているわけでございます。第1回目としまして、アイバンクについての討論を実施し、地区ニュースに掲載して貰いました。今回はその第2弾として、地区ニュース第3号をお願いしたく、今日のテーマは、レオクラブということになりました。本日お集まりの皆様は、ライオンズにおいて、青少年問題、特にレオクラブについて、ベテランの方々ばかりで、為になる話し合いが展開されるものと期待しております。どうぞ宜しく。

## 無関心になり勝ちなレオ問題

司会 どうもありがとうございました。それでは、話し合いに入りたいと存じますが、レオクラブ等についての資料をお渡しいたしておりますが、討論会のすすめ方は、私の方で、テーマをお出しいたしますので、それについて、ご指名いたしますので、お考えをのべていただき

たいと思います。総論的に、まず、小泉ガバナーどうぞ。



L.小泉 ライオンズクラブ奉仕活動の中で、青少年育成プログラムは最も重要なテーマであろうと思います。地区組織は元より、各クラブにおいて、幅広く取りあげ推進されている現状であります。青少年育成には、いろいろの分野、あるいは、取り組み方があると思いますが、ライオンズ紋章をつけたレオクラブが組織の中にありますので、その育成に成果が上げれば、一番理解度が鮮明になるのではないかと考えます。たゞ、当地区のレオクラブの実態について、私は余りくわしくはないが、研修会やら、いろいろな集会に呼ばれて、実感するところは、必ずしも満足すべき状況ではない、と思いました。又、複合地区の協議会等で担当者のお話を聞いても、大体が現況報告程度に終わっている事が多く、積極性は感じられない。寧ろ、現状維持で、研究は常に先送りという風に見えています。日本社会の中で、レオクラブを、どう位置づけして行くのか、そのポリシーを検討して行きたいという程度で終わっていると思いますネ。こんな状況下で、ライオンズクラブが、本腰を入れて、費用をつぎ込んで育成に努力している中で、その成果というものはどうなのか、又将来的に、どう見透せるのか、気になるところです。今日の様な集会が単なる状況発表ということではなく、育成強化論と、一方批判的立場の観点から促して欲しいものです。

司会 ただいまのお話もお含みいただきまして、お話をいただきたく思います。青少年問題は、青少年の健全育成ということで、ライオンズの会員であれば、みなさん努めてくれているわけです。なぜか今、これに無関心の人も多くなっていると思うし、新入会員の中で、レオクラブの存在すら知らない人もいるようでございます。まず、レオクラブの現況につきまして、各顧問のみなさまに、お話をいただき、そのあと、問題点を私のほうから提示いたしますので、討議していただきたいと思



# We Serve

そのあと、レオの活性化、今後の333-C地区の位置づけについても話をまとめてまいりたいと存じます。お手元の資料にもまとめてありますが、レオクラブができて十年ほど経ちますが、これをつくった時は、二百五十レオクラブありまして、会員数も五千人以上でした。現在は減りまして、二百二十、会員も四千人を割っているような状態となっております。組織につきましては、五クラブで、一クラブは休眠中でございます。四クラブで活動をすすめています。それでは、銚子レオクラブにつきまして、常世田さんからどうぞ。

## 自覚をもって取り組みたい

L.常世田 銚子レオクラブでは、現在、会員が減少して



います。しかし、やはり何年もレオクラブのメンバーである先輩である人が頑張っていますので、年間のプログラムを少ないなり的人数で、消化して

ます。一番何と云っても、活性化しない原因は、ライオンズメンバーの無関心、会員が少ないことだと思うのです。一番だいじなことは、レオクラブに限らず、ライオンの自覚ということじゃないかと思えます。もちろん、私どもは悲観楽観という立場ではありませんが、社会党の委員長じゃないが、やるしかない、という悲観のもとで子どもたちを扱っているという状態です。中々、そこまでみていて下さるものの、いざ自分たがとなると、どうも、手出しをしないというか、そういう状態が多いようですね。ところが、私、きのう仲間の君津のレオ顧問から報告書をいただきました。これは、レオ顧問同士が、切磋琢磨しているわけですが、十一月の大運動会だ、福祉関係に寄付するための募金を、デパート前で、この時の参加人員がライオンを含んで十一名、そういう参加なんです。先程ガバナーがおっしゃったように、健全ライオンズ家族と云って、ライオンズクラブしかないのが独身者であると。それからレオクラブのあるのは、子供あり、それから大事なのは奥さんがいる、これが、両クラブを引き立てるだいじな点じゃないかと。だからライオンズクラブの家族は君津さんと富津さん、前からやっておられる館山さん、ここはそれぞれ活躍が出来ると思うのですが、私どものところはヤモメのクラブですから……ほとんどがチョンガーのクラブが多いの

です。こういうことがあるので、やはり関心をもっていただくとなりますと、レオクラブの結成とネスクラブと共合してやらなければならないと思います。私も去年、合同例会で、君津さんをお伺いした時、ライオンズの方々たくさん出ておられて、レオの子供らが、とったサツマイモを奥さんたちがふかしてくれるとか……甘酒をつくってくれるとか、実によくできていました。が、そうでないと子供に関心をもつ以前の事として、いわゆる活性化にならないのじゃないかと思えます。

## レオクラブ現況

複合地区	準地区	クラブ数		会員数		クラブ増加	会員増加
		1987.7	1988.7	1987.7	1988.7		
330	330-A	4	5	74	85	1	11
	330-B	6	4	89	84	△ 2	△ 5
	330-C	3	3	65	63	0	△ 2
小計		13	12	228	232	△ 1	4
331	331-A	3	3	60	52	0	△ 8
	331-B	1	1	21	16	0	△ 5
	331-C	2	2	38	42	0	4
小計		6	6	119	110	0	△ 9
332	332-A	2	2	36	28	0	△ 8
	332-B	3	3	81	55	0	△ 26
	332-C	0	1	0	5	1	5
	332-D	1	1	20	23	0	3
	332-E	6	6	113	106	0	△ 7
小計		12	13	250	217	1	△ 33
333	333-A	2	2	47	49	0	2
	333-B	20	14	382	260	△ 6	△ 122
	333-C	5	5	72	79	0	7
小計		27	21	501	388	△ 6	△ 113
334	334-A	18	18	322	270	0	△ 52
	334-B	9	9	172	149	0	△ 23
	334-C	12	10	197	180	△ 2	△ 17
	334-D	4	4	73	66	0	△ 7
	334-E	6	6	99	94	0	△ 5
小計		49	47	863	759	△ 2	△ 104
335	335-A	12	12	226	226	0	0
	335-B	9	10	249	234	1	△ 15
	335-C	24	22	460	426	△ 2	△ 34
	335-D	6	8	138	175	2	37
小計		51	52	1,073	1,061	1	△ 12
336	336-A	12	10	323	199	△ 2	△ 124
	336-B	9	9	192	183	0	△ 9
	336-C	9	8	223	160	△ 1	△ 63
	336-D	4	4	121	122	0	1
小計		34	31	859	664	△ 3	△ 195
337	337-A	16	18	349	386	2	37
	337-B	13	13	190	183	0	△ 7
	337-C	3	3	54	50	0	△ 4
	337-D	8	9	202	167	1	△ 35
小計		40	43	795	786	3	△ 9
合計		232	225	4,688	4,217	△ 7	△ 471



**We Serve**

## 子どもから学ぶ姿勢も大切

司会 ありがとうございます。それでは富津クラブの原さんいかがでしょうか。

L.原 私、今年初めて、両顧問をうけまして、うちのほうは、毎年一年交代ということで指導表が伝わっています。よく分からない点がございますが、先日六人の会員が入会しまして、現在十八人となりました。行事としては、毎年やっているアキ缶拾いをやっていますので、指導表の育成ということがわれわれにとっては大変なことで、私は来年も顧問をひきつづきやっていくということになっています。先ほどガバナーのほうから、変化への対応というお話がありましたが、やはり私たちは、子どもたちを見て、われわれがそれに対応していかなくてはならない部分がありますので、むしろわれわれが子どもたちから学ばなくてはならない面があると思うのです。とにかく私は、レオ顧問として、一生懸命やってみまして、できれば、二～三年やってみたいという気持ちでおります。以上です。



## 年齢制限にこだわらずに

司会 ありがとうございます。それでは館山の村松さんどうぞ。

L.村松 私のほうはおととしてきたばかりのヨチヨチクラブでございまして、実際にレオクラブをどうやって運営していったらいいのか、実際問題としてよくわからないのです。ですから、こういう席に出てみなさまの活動状況をよくきいて、自分たちの指導方針に役立たせたいと考えています。館山クラブは現在、三十一人の子どもたちがいるのです。本来からいえば、これはレオクラブではないのです。年齢制限がありますから。中学生をあつめているわけですから。ライオンズクラブ本来の年齢制限からすれば資格がないといえるでしょう。実際問題としてレオクラブは、育つわけがない。こういう人を教育して、年齢制限が必要となればそういう人のための予備軍といえるだろうがそれでもいいじゃないか。私もそう思っているのですが、ともかく、青少年の育成ということから考えれば、年齢



はどうでもいい。本当に若いものを教育していかなくてはならないという本来の目的でレオクラブという組織からいえば、はずれています。それを承知で、みなさんもガバナーのほうも努力していただいているのですが、あまり大きなことはいえないが……。ともかく若い子を三十一名集めて、毎月それなりの仕事をしているわけですが、実際どうしたらいいか、悩みの種なんです。どういうふうに引っ張っていったらいいのか、先輩の顧問の方々のお話をよくお伺いしていきたいと思うのです。なかなか青少年教育というのはむずかしいことがよくわかります。ま、なんとかみなさんに負けないようなレオクラブをつくっていききたいのですが……。

## 青少年の気持をどうつかむか

司会 君津クラブは、本日欠席でございますけれども、君津のレオクラブは、会員十五名です。いろいろな活動をしています。ともあれ、それぞれのクラブで、例会をやったり、服装とか姿勢、訓練、あいさつのしかたとか独自の方法でやっているのが現状ではないかと思うのですが、それでは、今の青少年について話をすすめてまいりたいと思います。なかなか、今の子どもたちは、私も子どもを扱っていますが、大人から子どもを見返すのは簡単ですが、例えば、あの子はどうかこうだとよく分かるのです。で、大人から溶け込むチャンスはあるが、子どもはなかなかわれわれになついてこない。それというのは、子どものやるが多くなっているからでしょう。今はワープロやコンピューターをいじれないと、指導者に子どもがついてこない。そういった点はどんなものでしょうか。村松さんの方では、会員がほとんど小学生というご報告もございますが……。

## 英会話を教えて成果つかむ

L.村松 いまの子どもは、何を考えているのか。親は親で、勉強をさせなくてはいけないと、塾とかでシリをたたいているわけです。ですから、子どもたちを引っ張り込むには、ある程度、そういう点をつかまえておかないとついてこない。で、ひとつ、英語をやってみよう、子どもたちを寄せつけて、それからだんだんとレオの教育、どんな教育をしてみたらいいのか、よくわからんがライオンズクラブの考え方を子どもたちに、だんだんと





## We Serve

教え込んでいかないと、というのが、現状なんです。そのために、英会話をするのに例会が終わってから、二十分でも、一時間でもいい、とにかくも、例会後にこういうのがあるということ子ども、もしくは親に知らせるによって、親の方から子どもにクラブにいきなさいよ、というように、言葉が出るようにしているわけですが、今のところうまくいっているような気がしているのですが。例会出席は90%子どもがきています。三十一人のうち、二十五、六人はきていますから。ただ例会やってということだけでは。何か子どもに魅力があり、親がケツをたたくようになっていかないと。例会が夜になるので親が車で送ってくるという、近所の子どもと一緒にとか。その点はいいのですが、これから先どうなるか、みなさんのいろんなご意見をお聞かせ頂けたらと思うのです。

### 手探り状態で研究中です

司会 ありがとうございます。さて、原さんのところは出席率100%ですね。

L.原 こちらは、いい人のみ残している面があるから、十二名で、すぐに集まるのです。そういうわけで、六人の人を選んで入れたのですが、いま村松ライオンのほうから、お話がございましたが、うちのほうも一つのターゲット、何にしたらいいのか、手探りの状態です。ともかく、一つの、館山さんがやっておられるような英語、われわれは何をやったらいいか、ま、研究している状態です。私、ひとついいことは、うちに小学生が何人かいますけど、同じ学年と遊ぶスタイルが多いと思うのです。ただ、レオに入ると、タテの人たちで、例えば高校生、中学生、小学生といろいろの形のつながりができるよさがあります。

### 思いやりと愛国心を教えたい

L.常世田 やはり、小学生が小学生のうちに教育しないと。中学校に行くとクラブ活動で出られないとか、あるいは逃げという理由を考えるのが上手になるとか。それがそういうことがなく、残っていて高校までいけるならひとりでも、ふたりでもしめたものです。ですから、小学生のうちに、とにかく基本的な、人間の問題を身につけさせることが大事だと思うのです。ですから、年齢制

限を気になさっていたら、本末転倒であると思うのです。私はそれでいいと思うのです。われわれは、われわれなりに、やり方があるのですから。年齢制限は、何年前だったか、問題がおきましてね。それは複合のガバナーの才量でよろしいとなっていたと思うのです。ま、この点、矛盾した点がありますけれど、次代の子どもたちを、このままほっていいのかと。ライオンズクラブはその奉仕という一番大事なことを、外敵からまもれるような、強い子どもにしなければならぬ。今の政治家のように、自分たちだけいいことをして、何をするという事もない、思いやりのないそういう子どもにしてはいけないと思うのです。それでは自分たちが一緒に、何時間でも一緒に、例えば教育勸語がないが、父母に孝行……。これがなくなったから、兄弟げんかするというでないのだから。大事なことを子どもたちと一緒に経験しながら教えていくこと。何も学校出たことだけが偉いのではないことを。人間性が一番大事だということを教えること。もう一つが、自覚を与えるということ。お前たちは大きになったら、みんなの、日本の国はもちろん、人類のしあわせを願う立場だということを、そのために、一生懸命に勉強せよと。私は、去年、地区のレオを担当させていただき、何度か青少年育成という活動に参加させてもらいましたが、国技を一生懸命やっている子どもたちが、君が代を歌えない。余計なことかも知れないが、この間ショッキングなことを聞きまして、実は、君が代を書けるのが三分の一もないというのです。それと反面、フランスの子どもが、ある会で騒ぎだしたというのです。うちの国の国旗がはずれに揚げているのではないかと。これでさわいだというのです。われわれが青少年育成費用を払っている子どもたちが、国旗どころか君が代も歌えないというのはどういうわけか。こういう子どもたちが大きくなって、どうして思いやりのあるものになれるか、ということを考えるとき、私は、先ず最初に、人を愛する、国を愛する、愛国心、これを植え付けるということ、それが先ず先決じゃないかと思うのです。やはり純粹で、右も左もよくわからない、雑念の入らない子どもたちの、教育が大事だと思うのです。例えば、国旗掲揚委員会があって、例会のうちに国旗を掲げる。このことは、何だ、というと、わからない、ただ赤い丸の旗を掲げるしか意識がない。例えば、勤労感謝の日、文化の



## We Serve

日、それはどういう意味があるのか……お父さん、お母さんに聞けと。こうって、子どもと座談を交わすことが大事だと思うのです。

**司会** それでは、さらに話をすすめてまいりたいと思います。

**L.伊藤** いま青年のことでしたが、うちの場合、小さな子どもが対象ですから、あっているかどうか、わからないですが、ま、今の報告を伺ってしまして、同じような傾向はどこにもあると思うのです。もとはといえば、親が悪いのじゃないか。



早く芽を出せ柿の種ということで。つまり急ぎ過ぎだと思うのです。ですから青少年のことは、断片的だから、そう影響はないが、レオクラブとして、団体として抱えた場合、もう少し統一的なカリキュラムがないといけないと思うのです。それがいいから、結局子どもたちは、先ず何をしたいかわからない。ものが豊かだから、今の子どもたちは、次から次へと発展していかないと、おもしろくないのです。それで打算的です。昔の子は精神力で育てたかも知れないが、現在は絶対に違う。そのへんをある程度カバー出来る組織体にしていかないと。連続的に何年間もというのは無理だと思うのです。

**司会** ありがとうございます。年齢問題についてガバナーのご意見をお聞きしたいのですが、ほとんどが、小学生となっています。学校教育に追われている面もありますし、社会教育、ボランティア、海洋少年団、ボーイ、ガール、スポーツ少年団と、あるいは野球とか、いわばレオクラブと張り合うという面もあると思うのです。競合してしまう。で、レオの会員が少なくなっている一つの原因ではないかと思うのですが、レオの年齢につきましては、地区としては、明確に、小学生でいいとか、断定的でいいとか、明示していないわけですが、この点、いかがでしょうか。

### 意見を国際協会に具申へ

**L.小泉** 一つの基本みたいなものを定めてやっているわけですが、年齢問題は変える気配は聞いている。ただ、こういう事が望ましいという、ベテランの多くの意見が集約され、複合地区の考えを纏めさせて国際協会へ持って行く、という事になろうと思います。だから地区

としては、強い結論を打出していく事が先決です。話が飛躍するかも知れないが、例えば変化に対応するには、どんな事が必要か、とか、この間のガバナー協議会でも一寸云い過ぎ位の議論を提議してみたいです。自らが指導者だと認識しているのなら、ここから変化をして行かなければならないんじゃないか。各地区は、夫々が研究して、結論を持って集まる。全地区の会合を無駄にしないよう、集まったら議論が一つの土俵に乗れるようにして行くことが必要ではないか。その様なことを提議しているのです。

**司会** 年齢問題は14歳から28歳となっていますが、各国では相当レベルの高いテーマに取り組んでいますから、小学生の参加は無理な面がありますが、現況は小学生が対象となっているのです。中学生にスポットを充てることなど考えてもいいと思うのですが、この点、いかがでしょうか。

**L.常世田** あくまで、青少年の育成の子どもにとっての基本の部分にスポットをあてないと、先ず大人の真似をするということではなく、もっと大切な点があると思うのです。したがって、小学生を重点にして、年齢層もあるものの、中学生、高校生が引っ張っていく。原ライオンがおっしゃったように、タテの問題がこれからだいじなことになると思うのです。そういう問題はわれわれが直して行くことができるとおもうのです。

**L.小泉** われわれは教育の専門家ではないし、又組織において、担当役員は、一年で終わってしまう。レオクラブという年齢の問題で小学校入りたてから高校生が一つのクラブで、教育していく難しさがあるのです。一つの計画を作ってみたところで、また指導層が毎年変わってしまう。この点、今の組織の中では、避けられないことですね。組織があるんだから、なんとかやっついていかないといいよりも、率直に言って学校教育、あるいは一般教育、ボーイスカウトとか、グループの青少年の団体とくらべいまのようなレオクラブというのが有効に育成していかれるかどうか。常にこの点で懸念をもっている。やり方については、みなさんがおっしゃったようなことになるでしょう。大きな流れについて、将来、レオクラブは育成できないよとか、ふやせないよとか、こういう点について、率直にお話をお聞かせいただきたいのです。



**We Serve**

## 年齢問題を掘り下げて

司会 そうですね。この前に年齢の問題を掘り下げてみたいのですが……。各地区で年齢の点を決めていたほうがいいと思うのです。結成するためにも。年齢制限というものは、どこの団体にもあるものだし。

L.村松 うちのほうは五年生からです。

L.小石 12歳としてほしいというのが、中学一年生まで下げてほしいというのが、337地区の決議案です。

L.村松 中学校に入るとクラブ活動とか、そういうことで学校で押えられてしまう。で、小学校のころから、五年生頃から対象にして、教育していく。われわれの考えを子どもたちに仕込んでいこうと、地区に五つしかないレオクラブを年齢制限したら、出来なくなってしまう。逆に、小学校五年ごろからやろうとなると人員も増えると思うのです。やる気になれば……。中学生はなかなか時間がとれない。レオクラブをふやすには、小学校五年くらいまで認めてもらわんと増えません。

L.伊藤 年齢基準を守っていると、成り立たなくなってしまうのです。

L.小泉 年齢の国際基準は、日本に適用してもふさわしいかということ、そうもいかない面があって、日本は日本の風土において、必要だという提言は、説得力があると思う。そういう結論を、こういうところで作っていたらいい。それらを踏まえてガバナーの才量で出来る分野はたくさんある。

L.村松 それに現在は、レオクラブが五つじゃ少ない。実績が乏しいことになる。もっともっと多くのクラブがあり、実績があれば、結論をだせるのだが。

## 取り組む指針をつくって

L.小石 ガバナーに課せられたテーマに会員の増強というのがあります。増強するというのも、各クラブの実情があって、二人やめたから二人入れるとか、クラブによって違いがあります。従って、レオとか、ネスクラブにスポットをあてるしかならないと思うのです。五つのクラブでも、カリキュラムなり指針をつくってやれば、年齢問題にとらわれずに、やれると思うのです。館山さんが、英会話をやって、と



いう素晴らしい経験もあるわけだし。じゃ、うちのクラブでも出来るかなと、たくさん出来てくると思うのです。単に、員数あわせになるのではなくプログラムなども作っていただければ、私たちPRにも努めたいのです。次の世代のライオンズマンの育成ということもあるのだから是非、お願いしたいと、こう思っています。

L.原 レオの活性化は、PRの役割は大きいと思うのです。

司会 それでは年齢問題については小学校五年くらいからということ……。

L.村松 特別にそれを定めなくてもいいのでは……。

司会 もう一つお聞きしたいのですが、統一された地区内の問題は三つあるわけですが、この点についてもお聞かせ下さい。道徳教育については、学校の先生よりライオンズのほうがうまいと思うのですが……。

L.小石 英会話ならこれをみんなでやって、優秀な子どもを、YEに派遣するとか。

L.常世田 例えば、外国へいくための勉強なんだから一生懸命やれと励ましているのです。本人たちもその気になって、よし、という気持ちというか、関心を持って取り組むのです。

## 子どもに問題意識をもたせ

司会 館山さんでも、ほかでも統一的に取り組んで、目的をもつことも大事だと思うのですが……。

L.高橋 子どもたちに励みをもたせ、今やっていることが、こういう目標なり、主旨でやっているのだということをわかりやすく教えるということはとてもだいじだ思うのです。学校教育と違った味を出していけば、子どもたちはそれなりに魅力を感じて来るのではないのでしょうか。



L.小石 統一方針に参加したら、最低三年間、あるいは四年間は在籍するとか、そうすればYEに推薦するとか十年なら、無料で派遣するとか。

## 給料払えずボランティアで

L.常世田 英会話といっても、先生にきちんと給料をはらってやるだけの予算がない。ボランティアしかないとか、地区の実情によっても違うのかもしれませんが。うちの場



## We Serve

合、外国にいた経験の先生に月に二回でもいいからと頼んでいるのです。いくらかお礼をやる程度でお願いしているのです。例えば、給料のきちんとした先生を雇うとなると、莫大な予算となると思うのです。

L.村松 メンバーのなかに英会話のできる人がいるならいいですがね。よし、おれがそれを担当しようという人がいれば……。

L.常世田 そうですね。メンバーの中に、講師がいればいちばんいい。

司会 英会話なり道德教育なり、明文化してやればいいということに一つのまとめにしたいと考えます。

L.小泉 地区自体は事業体でないで、各委員会としての予算を組んで活動しているのです。その予算は充分とはいかない。じゃあ会費を値上げする、という単純な事でもない。各クラブが中心になってレオクラブを育て、運営していくしかない。地区から予算がでないのかと部分、部分でいわれても難しい面があります。

### 予算面の制約を考えて！

司会 予算面については、十分検討しないと……。

L.小泉 かつて地区大会で青少年健全育成の予算に、百円あるいは二百円を集めることを提案したが、決まらなかったと言う状況もあったことを覚えている。こういうことを前提に考えて対応していけないと。

L.村松 レオクラブを活発にやれば、当然費用がかかることだ。発言力を強めていかないと……。私たちのところでは、レオの予算は、全体の中で四分の一くらい占めているのです。これだけの実績があるのです。

L.小泉 単位ライオンズクラブのアクティビティーという原則に対して、予算のメドはつくのか、場当りの観念論でなく、計画に対し、クラブの覚悟が必要だということだ。

### 論議を深めて活性化へ

司会 レオの活性化について、私が委員長になって感じたことは、委員長任期のことなんです。今期に明記しておかないと、来期また同じことになってしまうと思うのです。この点いかがでしょうか。

L.小泉 これも勝手にはできないことですが、この点、かつて、論議したこともあったのですが、きちんとした

結論がでないでいます。

L.村松 特別委員長として次の人に申し送りしていいと思うのですが、キャビネット会議にはかかれるといいと思うのですが……。

L.小泉 委員長提案として出すという心構えで臨んでいただいていいと思うのです。大いに討論を深めるということはいいことです。むしろそうあってほしいと思う。

司会 レオの活性化について、青少年の健全育成は重要テーマですので、若者は貴重な国の財産であるわけだしこの点のPRが非常に重要になっていると思うのです。この点の助言についてはいかがでしょうか。

### 対外的なPRも重視して

L.小石 今回の問題提起ということで、この討論会を地区ニュースのメインに出すわけですが、これに対するいろんな反論が出てきたら、またこれを次の機会に載せて全体として理解を深めていただけたらと思うのです。この私たちの地区でも、海洋少年団とか子ども自体が少なくなっているし、いろんな意味で進学一辺倒になっているとか、いかんせん、ライオンズクラブとしてのよい面をアピールしていかなくてはならないし。いま館山さんがやっておられる英会話はすばらしいことだと思うのです。しかし、今回の地区ニュースに取り上げて、バックアップするなど、事業として展開していけたらと思うのです。考えてばかりいるより実行して、まず経験をPRすることがだいじだと思うのです。新聞などにも積極的に発表して、PRすることだと思うのです。行政の広報についても……。どんどん利用すべきだと思うのです。活性化するには、みんなに知っていただくことが、大事なことですので……。正直なところ、指導者のところでレオクラブをつくると、大変だよ、という声もあると思うのです。このほかYEのこともあるのです。YEがまとまっていこうとしても、日頃連絡をとりあっていないから、うまくいかないというのです。YEとレオの連携も重要なテーマです。レオについては、英会話に限らず、習字でもいいだろうし、学習活動ということでもいいわけですね。語学つまり日本語の学習でもいいわけですね。

司会 レオクラブとライオンズクラブの連絡、報告はどうやっているのでしょうか。

L.村松 特別のことがあれば、両顧問が例会で発表しま



## We Serve

すが、レオのPRはやるべきだと思いますが。

L.原 うちも定期的にはやっていない。会員に話して流してもらおうということで、顧問のほうで確認を取るとかしていますが……。

L.常世田 例会報告を出しています。これを三役のかたに、コピーするとか。ともあれPRはとても大事なことだと思うのです。外国にいて愛国心を学んできた人たちがレオの指導者になっていいと思うし、レオ委員長になってもらってもいいと思うのです。

### 全体として活発な論議へ！

L.小泉 レオをもっているクラブは地区内に事実上、四つしかないわけで、クラブ自体でレオクラブをもっていることに満足感があるのか、逆に負担感があるのか、どうなのでしょうかね。現実論として、この辺の本音を調

べる必要もありますね。

L.村松 ま、賛成派も反対派もあると思うのですが、反対派も表に出してこなくなりましたね。

司会 本日は、大変活発にご発言をいただきまして、実り多い話し合いができたものと思います。本日この討論会のまとめは、新年号の地区ニュースに掲載致しますので、これがキッカケになって、レオクラブについて理解を深めていただき、活動が活発になり、活性化することを願っています。本日はありがとうございました。



## We Serve

## YE NEWS

### YE・バンクーバー派遣学生招待

千葉中央L.C  
情報PR委員長 L. 矢田 常吉

本年度、夏期YE学生4名とカナダ・バンクーバー派遣交換学生4名を、9月第1例会に招待してその感想を聞いた。

感想の主なものは

- (1) 貴重な体験をした喜びとライオンズクラブへの感謝。
- (2) 自分の目で見た欧米人の生活と思想。そして日本人としての反省。
- (3) ステイ家族がいずれも親切で、その家族の中にとけこみ、思い出は限りなく忘れられず、再度訪問したい。
- (4) 日本人はもっともっと国際交流が必要である。

各人の感想文の詳細は、わがクラブ会報11月号に掲載した。なおバンクーバー交換派遣学生は、本年度で19回になる。

派遣学生は次の通り

(YE派遣学生)

八代 香苗	共立女子高	英国
星野 睦美	千葉生浜高	サウスタゴタ
赤池 美保	千葉女子高	カルホルニヤ
谷 真理子	早稲田大	インディアナ

(バンクーバー派遣学生)

梅原 聡子	東邦大附属高	バンクーバー
永井 健夫	千葉南高	〃
間島 亜紀	共立女子高	〃
市原亜希子	国立音大附属高	〃





**We Serve**

**LEO・LS NEWS**

### ライオネスクラブ連絡会議開催される

地区青少年対策・LEO・LS委員長

L. 鈴木 利一

1988年10月25日 於、船橋グランドホテル

本年度第一回のネスクラブ連絡会議が10月25日、船橋市に於いて開催された。地区内11クラブの三役、ネス連絡員50余名が参加、熱心な討論が行われた。

現在11クラブ 246名の会員が、各地域に於いて困窮問題と取り組んでいる。その活動は青少年との協同活動、幼児の世話、健康相談、自然生態に関する問題等、多くの事業を実施している。

更に、当地区内には結成10年余のクラブが2クラブもあり、ネスクラブの基礎は完全に確立されたと思います。

今後は、ネスクラブの活動に参加したいという婦人達をより多く集める事と、新クラブの結成が急務であります。



挨拶されるL小泉ガバナー



L鈴木委員長を中心に熱心な討論が



小泉ガバナーの話にも熱が入って



L木下地区幹事の話に耳をかたむけるメンバーの方々

千葉京葉 L S

養護学校運動会 ACT

幹事 LS 波木 睦

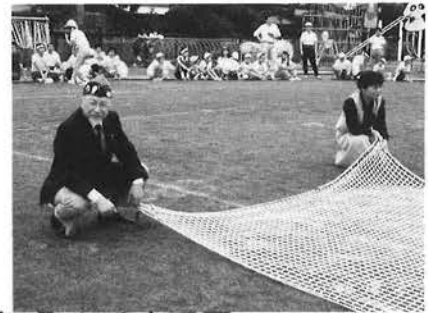
私達千葉京葉 L S C は、そのほとんどの ACT を親 C と共にしております。今年も秋の運動会シーズンになりました。雨続きの中で、ほんの少しの晴れ間を今年ほど大切にしたい年もないでしょう。私達が毎年お手伝いをしている千葉市立養護学校の運動会もそんな中に挙行されました。

第一養護学校は中学生と高校生が通学しています。今年の運動会は生徒数が増えたため、近くの千城小学校のグラウンドを借りての盛大な物でした。たどたどしくプログラムを読みあげる生徒の声で全て進行しました。成長していると感じたのは私だけではないでしょう。紅白に別れた応援合戦も迫力はないものの、アイデアあふれる物でした。私達の仕事の一つに、この応援合戦の点つけがありました。私達は何を基準に優劣をつけたいのでしょうか。無心な生徒達の容易ならぬ努力に、点をつけさせる先生を恨みたいような思いでした。他に仮装行列のモデルをしたり、綱引きをしたり、小道具の運搬などで体を動かしました。この日、生徒達の成長を心から喜びました。

第二養護学校のほうは小学生ばかりで数も少なく、従って先生の数も第一養護学校と比べてぐんと少なく、私達の労力を始めから予定していたようでした。朝 9:30 の開会式から 2:30 の閉会式まで、グラウンドで動きどろろしてました。終了後テントの片付け、道具の後始末がすっかり終わったのは西日も強い三時すぎでした。少なからず疲れました。この学校の運動会は言葉のあまりない、又他人の言葉を受け付けないような子供達が主役です。秋晴れの強い陽射しには負けてしまいそうな子供達です。なんとかプログラムの最後まで盛り上げて進めなければと、微力な私達は頑張ったのでした。メインイベントの紅白リレーはさらに大変でした。子供達は誰に、何のためにバトンを渡すのかわからないのです。その時、マイクから歯切れの良い先生の声がありました。『A君、そんなに回りに愛嬌を振り撒いていないで、さあ、早く走ろう。』この暖かい思いやりのある言葉に私は救われたよ

うな思いでした。子供達は大勢の方の思いやりを思いきりもらって、この運動会は大成功でした。私達も爽やかな気持ちでした。

自分を囲む多くの人々を思いやる気持を常に忘れないよう、私達は心がけなければなりません。 感謝。



市原南 L S

チャーターナイト記念事業で植樹

幹事 LS 林 淑子

私達市原南ライオネスクラブは記念樹に水かけ ACT に、全員が班をきめて朝夜と 1日2回、水かけをやりました。おかげ様で記念樹も 1本もかれる事がなく、全部つきました。

市原市運動公園もあまり大きな木はなく、日かげがなく大変困っておりましたが、記念樹を植えた事によって日陰も出き、市民の皆さんには大変よろこんでもらっております。



## 現場実習

幹事 LS 林 淑子

私達市原南ライオネスクラブのACTとして、市原養護学校の生徒さんを10月3日より10月15日まで、現場実習としてあづかりました。毎日の日誌と自分の今日の反省と職場での評価、そして家庭からの連絡といったように。毎日規律正しく生活しております。

私達ネスクラブは発足したばかりのほやほやでございますが、愛情をもって心あたまる、生徒の指導にクラブ全員で協力しあって、行うと思っております。お手紙は小林明美さんのお礼のお手紙です。

## ホテルニューしずかのみなさまへ

高 2 小林明美

10月3日から10月15日までの2週間、ホテルニューしずかのみなさんにお世話になりありがとうございました。私は、おさらをあらったり、玉ねぎの皮をむいたり、ゴミすてをやったり、いろいろと、おべんきょうになりました。

ニューしずかでやった事を家でもやろうと思います、これからも又よろしくおねがいます、みなさんさむくなりますので風邪をひかないで下さい。さようなら



## 千葉京葉LS

### 南米LSと親善交流

LS 梅津未子

木更津金鈴ライオネスクラブでは、ライオンズクラブ国際協調の一環として南米ブラジル、アナ・ティーイライオネスクラブと親善交流を実施した。

来日したネスはリアさんという鉄鋼関係のエンジニアで、日本語が堪能で交換もスムーズに行なわれ、双方のネスクラブの概要などについて話し合い、おたがいに奉仕の心を一つにいたしました。

アナ・ティーイライオネスクラブでは今、保育所を建設するため努力しているとの事です(既に3棟建設済)。このため千葉京葉ライオネスクラブでは、その建設資金の援助を実施いたしました。大変よろこばれ、会員一同ライオネスクラブ会員になった事を誇りに思い、保育所が完成されるのを願っている昨今です。







## We Serve

君津 L E O

## 歳末助け合い街頭募金

LEO 正木 龍 士

11月20日(日) ネスクラブ、レオクラブで、いっしょに街頭募金を君津市のアピタ、忠実屋のまえでおこないました。

11時から3時までネスクラブのお母さんたちと3人ずつ1組で1時間ぐらいつつ、交たいしながらおこないました。

くもった寒い日でしたが3万円には少したりなかったけれど、終わってからネスクラブのお母さんたちが足してくれて、ちょうど3万円にしてもらいました。

家の中で、こたつにあたりながら、ゲームをしている

のとは大変な違いだけれど困っている人のためにと、大勢の人が協力してくれて、ほんとに良かったと思いました。

12月の終わりに、市長さんのところに届けることにしています。



## We Serve

## 第2回キャビネット会議議事録

## ガバナー提出議案

1988. 11. 19

於 千葉市、県不動産会館

## 1. 次期ガバナー立候補の件

1989～1990年度地区ガバナー候補者として、柏LC所属L寺嶋周三を推薦いたしたい。

〈決 議〉 原案通り可決

## 2. 第35回地区年次大会予算案

〈決 議〉 原案通り可決

## 3. 小川国際第2副会長支援金について

333複合地区協議内容を尊重し、当地区としてメンバー、一人当たり合計600円のうち本年度は一人当たり200円の拠出協力を要請し、残額については次期へ申し送り事項としたい。

〈決 議〉 原案通り可決

## 4. 本年度、地区新会員オリエンテーションは効率を考慮し、各ゾーン単位で適切な時期を選び実施されたい。

〈決 議〉 原案通り了承



## ガバナー報告事項

1. 第1回キャビネット会議の決議により、千葉県アイバンク協会に対し、当地区から下記7名の協会評議員を派遣致しました。

### 記

氏名	所属 R	クラブ	〒	住 所	TEL
(1) L.平川 進	1 R	柏グリーン	277	柏市明原4-3-13	0471-44-1472
(2) L.佐土 一正	2 R	船 橋	274	船橋市前原西5-6-6	0474-73-5021
(3) L.竹久 定雄	3 R	千葉若潮	260	千葉市春日2-25-1	0472-41-1381
(4) L.長島 彪	4 R	佐 原	287	佐原市口2078-12	0478-52-5641
(5) L.桐谷 岩次	5 R	木更津金鈴	292	木更津市中島2010	0438-41-0035
(6) L.平井 勇	6 R	館 山	294	館山市北条1675-1	0470-22-2051
(7) L.高見 利信	7 R	上総一宮	299-43	長生郡一宮町東浪見7206	0475-42-2493

2. 国際協会通達により、地区新会員オリエンテーションチーム編成、並びにチームリーダー選任の要請がありましたので、元地区ガバナーL吉原稔人をチームリーダーとして報告しました。尚、チームメンバーは要請内容に従い、元地区ガバナー各位にご配慮方お願い致します。

3. 柏LC所属L寺嶋周三より、次期地区ガバナー立候補届受理（付属書類添貼）。  
1988年11月2日受付。

4. 333複合地区より初めて選出された、国際理事L相澤春吉活動支援金として、当複合地区より金50万円を贈呈することが、当複合地区ガバナー協議会に於いて了解されました。その配分につき相談の結果、333-A地区（選出地区）25万円、333-B地区・同C地区は各12.5万円を地区会計中より拠出することに致しました。従ってこれに関して、各LC並びにメンバーに対しての割り当て募金要請は致しません。

## 委員長提出議案

地区献眼・献腎・献血推進・地区運営委員長 L.高橋 弘

### 第一号議案

財団法人千葉県アイバンク協会に対し本年度も各クラブの自主的な判断により助成金をアクティブティしていただきたい。

〈決 議〉 提案を了承し、各クラブに対して説明文書並びに振込用紙を添え年内に送付する。

### 第二号議案

社団法人（又は財団法人）千葉県腎臓バンク協会設立準備特別委員会の設置をお願いしたい。

〈決 議〉 提案了承

特別委員会設置については、今後十分に研究し、人事等についてはガバナーに一任する。

## シニア・マスター・キー賞受賞

茂原長生LC L.阿曾正衛

12月13日、茂原長生LCと白子LC、長南LC、長柄LCの親子4クラブ合同忘年例会の席上、小泉昭ガバナーより、シニア・マスター・キー賞受賞は、25名以上のスポンサーとなることで、メンバーにとって大変なことであり、又非常に名誉なことである、C-地区では初めてのことと思う、等々と詳しくお話しがあった後、あらためてその努力をたたえ、L阿曾正衛にシニア・マスター・キー賞を伝達された。

### L.阿曾正衛クラブ歴

チャーターメンバー、幹事、会長、ZC、DDG、地区年次大会委員長



## ガバナー公式訪問

3R地区PR情報委員 L.中村可夫

ガバナー公式訪問に伴う、333-C地区、3R、1Z内、佐倉LC、成田LC、四街道LC、酒々井LC、L80余名により合同例会が、ホストLC佐倉の地元である、蝶屋にて、来賓に地区ガバナー小泉昭L、CAB幹事木下務L、副幹事和田毅L、副会計加藤実L、RC竹久定雄L、ZC山蒲誠正Lのご臨席をいただき成大に開催することができました。

会も進み、地区ガバナーより意義あるご挨拶をいただきました「高めよう心豊かにL字の誇り」を基に、各LCとも成熟期を迎えた今日、LCの意義について再認識を求めた発言について、我々の身近な悩みとして考えさせられました。その他会員増強と退会防止、クラブの活性化、青少年の健全育成等お話しいただきました。続いて各LC会長より活動の現況報告が為され、佐倉では今年特に会員増強に力を入れ、この例会において新会員2名の入会式を挙行させていただきました。

千葉中央LC

情報PR委員長 L.矢田常吉

本年度ガバナー公式訪問は、10月2日千葉パレスホテルにて、千葉、千葉中央、千葉若潮、千葉ポート、4クラブ合同で行われた。

各クラブ会長より現況報告、本年度計画等の発表があり、小泉ガバナーより本年度国際会長の方針、最近の国際協会の動向等についての説明があり、本年度ガバナー方針、とくにマンネリを排し変化に対応する必要性が強調された。

第二部として千葉中央LCのL久保田宏の糖尿病についての講演があり、全員に「糖尿病の手引」の小冊子が配られた。



## 市原南 L C

### ライオンズデー ACT

#### 献血及び国道等清掃作業

幹事 L. 御園生 孝

10月8日のライオンズデーは大安吉日でしたが<sup>アイニク</sup>合憎、台風24号の影響で朝時の曇天も漸次悪化し、特に午後は強雨化した為、結局当日予定の国道等の清掃作業は急遽中止、10月23日(日)に延期することになりました。

10月23日は当クラブ恒例の秋季献血行事予定日でありましたので、午前中献血作業、午後国道等の清掃作業を行うこと、いたしました。

献血作業は当地域の交通の要衝である小湊鉄道上総牛久駅前に臨時採血場を設けること、し、早朝よりライオン15名及びライオネス5名、更にボーイスカウト7名の協力参加を得て採血場の設営をなし、血液センターの採血車の到着を待ち、予定通り午前9時から作業開始正午頃まで行ない、献血申込者56名うち適格者51名より1万2,200ccの採血を収集いたしました。

尚、併せて献眼登録者12名も新規登録され、当クラブによる献眼登録者総数は246名となりました。

以上で献血作業を終り一旦解散後、再び午後2時半頃例会場前に集会(ライオン15名、ライオネス5名)午後3時より午後5時頃まで、次の要項により国道等の清掃作業に当りました。



即ち集会人員を3組に編成、清掃経路を国道297線線、牛久一田尾、牛久一佐是、及び市道・山田一土字の3区間に分担し、夫々作業車を配置、沿道の空缶及び空壺の回収を行ない、総量20袋の収集がありました。

以上のとおり、当日は久しぶりの秋晴れに恵まれ、当クラブにおいては8日のライオンズデーに代わる終日の奉仕デーとなり、特に今回よりはライオネスの参加も得て、夫々有意義なアクトが実践された次第であります。

## 千葉中央 L C

### ライオンズデー献血 ACT

情報PR委員長 L. 矢田 常吉

10月8日ライオンズデーには、昨年に続いて、JR千葉駅前街頭献血奉仕活動を行った。当日は生憎の雨で寒い一日だったため、盛り上りに欠けたが、それでも下記の成果をあげることができた。献血者にクラブ名入りの鉛筆を贈呈した。

献血申出者 90名 不適格者 18名  
献 血 者 72名 採 血 量 16,200cc

## 千葉ポート L C

### チャリティーゴルフ大会

大会委員長 L. 植草 信雄

アクト資金獲得を目的とした我がクラブのゴルフ大会は今年第3回を迎え、当初の収益を確保し無事、成功のうちに終わりました。そもそもこの大会が計画されたのは、海外金銭アクトを永続的に行うというクラブの意志決定により企画されたものでした。大会は全員参加のもとに①参加者はノンライオンを中心に募り②賞品は一部を除き、全て協賛者を探し願います③収益は約80万円位を目標とする、が基本的な考えです。その為企画、参加、提供する者の3者が納得し、満足し、喜んで協力していただけるよう、相当のエネルギーをかけ運営実行しております。

海外アクトは泰国クランタンLCを窓口にし、バンコック市内の小学校の学童に対し、給食費補助という直接アクトを行っている。援助は継続的により多くを心がけ、今年も12月に予定しております。最後に、御協力のライオンズマンに深く御礼申し上げます。



We Serve

ACT NEWS



佐原 L C

教育委員会継続事業ACT

『特殊学級児童・生徒の見学並びに親睦会』

1. 目的 見学を通して相互の親睦を図ると共に、社会的視野を広める。
2. 日時 昭和63年12月2日(金)午前8時～午後4時
3. 場所 千葉市中央港・港めぐり・ポートタワー・千葉市動物公園
4. 参加児童・生徒41名(小学生19名・中学生9名・職員11名・父兄2名)



金銭ACT:10万円

内訳:大型バス(佐原市研修バス無料)

入場料 34,470円

弁当 27,600円

高速道路 7,600円

写真代 24,200円

その他 6,130円

労力ACT:5名×8時間=40時間

手話講演会ACT報告

11月28日(月)

対象:佐原第5中学校全校生徒

講師:遠藤宗志(のりゆき)先生

プロフィール:現在、千葉県ろうあ団体連合会の役員として、各方面でご活躍の方です。

先生は、松戸にお住まいで、装飾品のデザインや、加工のお仕事をなさっておられます。又、先生は、以前短距離の選手として、国体にも出場されたことがあるスポーツマンでもいらっしゃいます。

金銭ACT:52,000円

労力ACT:7名×3時間=21時間



## 松 戸 L C

## 風船に夢を託して

広報・情報委員長 L.高橋正行

肢体の不自由な児童生徒たちの学校、千葉県立松戸養護学校と松戸LCとの出会いは10年以上にさかのぼる。

以前は「買物学習」ということで、伊勢丹松戸店のご好意により1人の生徒に1人のライオンが、車椅子の介助をしながら、店内をめぐる生徒の買い物のお手伝いをし、最後に食堂で一緒に昼食会をしていた。生徒たちはふだん行きつけないデパートの買物をたいへん楽しみにして、毎年心待ちにしていたが全校生徒が対象となると、重症の障害児たちの参加はむつかしく、これがネックのひとつにもなっていた。

1985年からは、ライオンズのメンバーが学校を訪問して行事に参加するという流れに変わり、毎年11月に学校を挙げて行なっている「松養祭」にお手伝いさせていただくことになり、そのオープニングに生徒たちの願いごとや、ペンフレンドを求めるメッセージ付きの風船をとばす行事が定着して、今年で4年目になった。学校側は完全に年中行事に組み込んでいるし、松戸LCも継続アクターのひとつとして年々力を入れている。

11月5日、土曜日。第10回松養祭は「秋だ祭りでおつきあい」のテーマのもと、連日長時間に亘る綿密な事前準備の末、賑々しくそのふたをあけた。

雨もよいの天候で、雲も低くたれ込めたこの朝、午前8時に集合したライオンたちは、なんとか晴れることを期待しながら、祈るような気持で風船にヘリウムガスを入れる作業を開始した。風船の数は約500個。生徒たちは「遠くに出かけてみたい。」「泳げるようになってみたい。」「お友だちがほしい」などの願いごとを書いた短冊ふうのメッセージカードを準備して胸をはずませている。例年このメッセージカード付きの風船を拾った方の返事や激励文が、地元千葉県各地のほか、茨城県、神奈川県などから舞い込み、生徒や先生方をよろこばせている。

生憎雨は降り止まず、オープニングセレモニーはやむを得ず体育館で始めることになった。司会、進行はすべて生徒たちの運営で立派にすすめられた。

午前10時30分すぎ、なんと、奇蹟というべきか小降り

の雨がやみ、雲が切れだし、そして雲間からやわらかに秋の陽光がさし始めた。一同大喜びで、広い芝生の校庭にくり出し、手に手に色とりどりの風船を持ち、友情出演でかけつけてくれた松戸つくし養護学校、金ヶ作中学校、鎌ヶ谷西高校の生徒ともども、空高く風船を放った。

わき上る大歓声。500個の風船大群団が、ふわりふわりと大空に舞い上るさまは、まさに壮観である。この瞬間、子どもたちはもとより大人のライオンズや先生方も、全く童心に帰るすばらしいひとときだ。

青い空に赤、青、黄、緑、ピンク、オレンジなどの色が非常によくマッチするし、おもいおもいに自由な方向に舞い上る風船には、ふっくらとしたあたたかい夢がある。

みんなの大きな夢をのせて、今年も風船は各地へ飛んでいった。

今年の応答第1便は、どこからくるだろうか。



## 柏 オーク LC

会長 L.寺嶋佳一

本年度のガバナーズローガンであります「高めよう、心豊かにL字の誇り」のもと、我がクラブは世界平和維持の為、人道主義的奉仕に向ってチャーターナイト5周年記念事業を推進し、将来に亘って長期的な国際奉仕プログラムに対し、継続的奉仕事業の重要性の認識を新たに、全員一丸となって邁進していきたいと思っています。

ライオンズクラブの奉仕事業の一つに「全人類の生活



# We Serve

向上を図る事業の実施」があります。我がクラブに於いてもライオンズクラブ国際財団に対し、本年度は13名の\$ 1,000 献金者の登録が実現し、さらに青少年育成事業の一環として、YE生の派遣並びに受入れを積極的に推進しているところでもあります。

又、本年度は会長方針として「高めよう、奉仕の心で豊かな知性」のもと、全人類から最も尊敬される国際奉仕クラブの組織強化の為、8名もの新会員の賛同があり全クラブ員国際的奉仕活動による世界平和を旨とするライオンズクラブであると同時に、ライオニズムの原点でもある「われわれは奉仕する」を合言葉に、5周年記念事業が実りあるものである事を願ってやみません。

ACT事業として柏市青少年健全育成の一環として、ブロンズ像及び植樹金 530 万円、又柏市立高等学校にトラック 1 台金 100 万円を寄贈致しました。



## 船 橋 L C

### 21世紀はあなたが主役です

弁論大会実行委員長 L. 井上 捷 信

21世紀は、現在の青少年が主役の時代であるという認識にたつて、私達船橋ライオンズクラブは、まず青少年の意見を聞き、その主張に耳をかたむけようと考え、昨年の第一回弁論大会に引き続き、第二回船橋市中学生弁論大会を、去る11月26日午後1時30分より船橋市消防局講堂を会場に実施致しました。

本年度の共通テーマを教育委員会の先生方と実行委員会審査部会が協議の上、「わたしの中学校生活」「我が町・船橋」「こんな大人になりたい」の3点をあげ原稿募集を行ったところ、市内27校の全部より応募があり、実に828名に達しました。

原稿審査は教育指導課および中学校国語科担当の先生方により、公平かつ厳正に行なわれました。最終審査に残った35編を弁論大会審査委員により、大会に出場出来る23名にまでしぼり出場者を決定した次第であります。

わずか5分間の持ち時間で語ってくれる中学生諸君の真摯な熱弁から、人生を生きることは、時に様々な障害と出会い、深い挫折感と絶望に追いこまれながら、その中に新しい光を見つけ希望と勇気を持って立ち上っていく姿に聴衆は深い感動をおぼえ、おしめない拍手をおくりました。

23名の弁士は横一線で優劣をつけがたい内容であります。優勝性の弁論大会の性質上、審査員全員の協議により順位を決定致しました。

第1位獅子吼杯、市長賞には「菜の花」と題した御滝中学3年・飯田順子さん、第2位市議会賞には「一枚の写真」行田中学3年・細尾令奈さん、第3位「輝け！父の魂」法田中学1年・竹内菜採さんが、それぞれ受賞致しました。

また学校団体賞として最優秀校には前原中学校、優秀校は御滝中学校、優良校として、芝山中学校、坪井中学校、若松中学校が選ばれました。



## 君 津 L C

### 献血奉仕について

視力聴力盲人保健委員長 L. 甲 賀 博

11月10日(木) 10:00~15:00

採血量 100,400cc (採血車 2台)

第1回委員会を9月4日開催 上記日時で下記のように計画し、市健康管理課、日赤、血液センターと打ち合わせ、君津中央公民館を借用し、ネスに協力依頼を決定。

PR方法 血液センターから別紙『血液の日』3,000枚ポスター 250枚の提供を受け『血液の日』は地域内全戸に、市政協力員に依頼して配布。ポスターはLC・LSメンバーに例会で手渡し、企業責任者宛の協力依頼状を添えて商店、事業所、等に掲示を依頼しながら、別紙『献血ご協力者名簿』に事前登録を依頼。市広報紙に予告掲載、当日は市広報車を借用しテープでPR、市役所内は庁内放送を実施。

**目 標** 献血予定者数 300名 60,000cc

**予 算** 収入 事業費200,000 広告料(献血の日裏面に広告を掲載)140,000 計340,000  
支出 記念品150,000 接待45,000 昼食60,000 印刷60,000 予備25,000

**当日運営** 献血受付8名 広報車3名 送迎車3名  
献血眼、献血腎PR受付6名 接待ネスクラブ10名(午前、午後2交替か終日)

**広 告** 『献血の日』裏面は2クラブ名で、LC・LSのPRと協力依頼文を中央に配し周囲にクラブメンバー20社の広告を印刷一般市民用2,000枚、事業所用1,000枚印刷。

**結 果** 数度の委員会のあいだに、メンバーに依頼した事前登録用紙の回収をし当日の概略の人数を計算したところ280名超となり、これに、一般市民・市関係者を加算すると、目標人員を上回りそうなので、急遽記念品を100ヶ追加、当日は好天にも恵まれ、LC・LSメンバーの絶大な協力を戴いたお陰で記念品を再度追加することとなり、予算を超過したが、嬉しい誤算であった。

血液センターの方々は、昼食をとる時間も満足にないほど、献血者の列が続き大変

だったと思う。

また、特にこの献血の接待でのネスクラブメンバーの存在は本当に有り難いことで、当日の会場のムードを和らいだものにし、参加者もLCメンバー以上であり、感謝致しております。

企業の協力が多数の献血者となった原動力だとかんがえます。

**事後処理** 当日来場者に礼状を渡し、事業所には結果報告を入れてお礼状を届けました。

**詳細報告** 献血受付人員 461名  
400cc献血者 78名  
200cc献血者 346名  
低比重不献血者 34名  
採血中止者 3名  
検眼登録者 3名(アイバンクバンフでPR)  
検腎登録者 1名(腎バンクバンフでPR)



### ゲートボール大会レポート

市民レクリエーション委員長

L. 保 科 嘉 彦

青少年健全育成事業として、少年剣道大会の後援を継続事業として毎年実施をして参りましたが、今年度会長L廣部の新たなアクトの創造の一つとして青少年から昔の青少年まで、幅広く市民の方々にライオンズクラブの活動を理解して戴く目的で、ゲートボール大会の後援をクラブメンバーの暖かいバックアップのもとで計画。

千葉県ゲートボール協会君津支部長さんを始め事務局の方々にご相談申し上げたところ、快く引き受けて戴き、主催千葉県ゲートボール協会君津支部、後援君津ライオ





## We Serve

ンズクラブで、第1回君津市老人クラブ連合会君津支部ゲートボール大会のタイトルで去る11月23日（勤労感謝の日）に君津市運動公園にて実施。

青空のもと、32チーム、大会役員を含め250人が集い、8時半開会式、昨年の20周年記念事業の電話帳配布、運動能力章交付事業など、クラブ奉仕事業を紹介、先輩の方々の健やかな姿を拝見して、嬉しく、いつまでもお元気に、会長L廣部が挨拶、老人クラブ会長からも、過去の記念事業の移動図書館、消防査察車の贈呈などのクラブの奉仕事業を補足紹介があり、9時試合開始。

8面のコートを使用して、男女混成で、監督の指示のもと、目を輝かせながら熱心に真剣にスティックを振る姿を見て、頼もしく、また楽しく、三役ともども各コートを観戦させて戴き、寒さもものともせずプレーをする姿に、何か熱いものを感じ、思わず一緒にスティックを持って回りたような気分でした。

曲がりかけた腰を伸ばしながらの方もりましたが、気力の充実した素晴らしい大会を見せて戴き、楽しい1日をありがとうございました。

成績は 優勝 神門チーム 準優勝 貞元第3チームでした。どうぞ、いつまでもお元気で！



### 千葉 L C

#### 1. 市内高校生に奨学金給与……40万円

本年度より年間1名当り10万円、3年間を基準として奨学金制度を開設した。本年度は4名の生徒（男子3名、女子1名）を選定して実施した。

(25周年記念アクト)



#### 2. 難病克服研究資金の贈呈……100万円

千葉大学富岡玖夫第2内科助教授のアレルギーと膠原病の研究グループに贈呈した。

(25周年記念アクト)



富岡助教授と椎名会長

### 千葉若潮 L C

#### 第12回千葉市親子写生大会

市民教育・青少年育成委員長

L.村元英郎

11月3日（文化の日）千葉公園に於いて実施した親子写生大会は、我が「千葉若潮ライオンズクラブ」の最大のアクティビティーであります。今回で12回目を迎える事が出来ました。開催にあたり、やはり一番気になりましたのはお天気の事でした。11月3日は特異日で、晴れてくれるとは思いつつも万一雨天にでもなったらと不安の一夜を明かしましたが、当日は晩秋にはめずらしく小春



# We Serve

日和に恵まれ、絶好の写生大会になった事を神に感謝する思いでした。

当日は早朝より多数の各ライオンの参加を得て、スムーズに開催準備が進められました事も意義深い事でした。又、来場者も約2,000名に近い参加で、画用紙を渡した数が1,352枚、その内の作品出点数が662点となり盛況に終る事が出来ました。これも一重に委員の方々を始め各メンバーの絶大なる御協力の賜で有り、無事に親子写生大会を実施出来ました事に心から謝意を表する次第で有ります。又、特に子供達に人気がありましたのは、ライオンのぬいぐるみに入り会場内を巡視して下さった秋葉L、渡辺Lの2頭の(失礼)、お2人のライオンでした。本当に御苦勞様でした。

それから審査会場での作品の整理も参加ライオンの殆どが最後まで作業に当って下さり、例年よりも短時間に終了出来ました事も各メンバーの方々にお礼を申し上げます。今後も、全員一致で事に当たればどんなアクティビティーでもスムーズに遂行出来る事を実感致しました。



又、入選作品は千葉そごうステップギャラリーで1/8~1/2まで展示致しましたが、日展にも負けない位の盛況で終る事が出来ました。

終りに、今回の親子写生大会を進めるに当り各委員の皆様方を始め、特に山中L、井出Lには御協力戴きました事に御礼を申し上げます。

## 長 南 L C

10月16日、茂原市内の長生共楽園で会長外4名で慰問カラオケ大会等を行い、お年寄りの皆さんに大変に喜んでいただきました。



### 333-C地区第35回年次大会事務局開設のご案内

寒冷の候、各位におかれましては益々ご健勝にてライオンズの高揚にご精進のことと存じます。

さて、此の度333-C地区第35回地区年次大会事務局を下記の通り開設致しましたので、ご案内申し上げます。

年次大会の成功を期して、大会事務局役員一同精一杯努力する所存でございますので、何卒格別のご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

#### 記

業務開始年月日 1988年12月20日

事務局住所 〒273 船橋市本町2-8-1 第一生命

ビル5F 船橋ライオンズクラブ内

ライオンズクラブ国際協会333-C地区

第35回地区年次大会事務局

☎0474-37-6502 FAX0474-37-6502

年次大会事務局員 作間 智津子



## We Serve

## 八千代 L C

## いも掘りACT

会長 L. 秋葉 琢磨

昭和63年10月10日、長雨より「秋晴れ」となった。心身障害児とその親達77名と会長、幹事を案内役として午前9時30分、八千代市役所福祉センター前を出発し、高橋重成 Lionsへと向かった。

午前9時50分、Lions membersそしておおくの Lionness の迎えてくれる中、一行は下車し、裏畑へと直行した。畑一面は数日前 Lions members により芋つる刈がされて居り、掘るばかりに準備されていた。

喜びの大声を交わす中、親子の絆はしっかりと確かめられ、全てに communication は深く刻印された。各自の持参された袋は甘藷で充満され、土産にと持去られた。そして高橋 Lions の庭にて秋光の輝く中、Lions members や Lionness 達による気くばりの昼食が配布された。高橋夫人による手造りの品も多い。

半年の歳月を費し、長期の雨にも不拘、土になじむ甘藷は炭酸同化作用のもとに写真に示す如く大きな澱粉質を作り上げた。そしてこの大切な栄養素は人間に吸い上げられる。

迎えのバスは来た。心身障害児一同は我々、Lions members and Lionness によるサヨナラの手振りで、どっさりの甘藷を土産にこの庭を去った。快晴の ACT は暮れようとしている。

現在、八千代市には心身障害児は 300 名を超えている。ダウン症候児が多い。高齢化社会でもこのご等の命は短い。今日という日をどう感じたであろう、土と太陽と平和に感謝し、御協力下さったメンバーの家族、特に高橋家には感謝致します。

「芋掘りし 親子の笑顔しかと見て、有難うございました。」

歓迎のあいさつ▶



◀いも掘り後の耕作

ライオネスに▶より赤飯炊き



◀高橋邸での昼食



▲大きな親子イモ



**We Serve**

## 3 R 研修会

### 第3リジョン新会員並びにクラブ役員 研修会報告

RC. L. 竹久定雄

- 1) 開催日時：11月12日 13：30～16：00
- 2) 場 所：千葉県青少年婦人会館
- 3) 参加者：144名（LS17名を含む）
- 4) 5分科会（新会員研修・会員会則・長期リサーチ指導力開発・合同ACT、LCIF・T・Tスクール）
- 5) 開催の要旨
  - (イ) 10月会員増強月間終了後が適切と判断し11月実施を計画した。
  - (ロ) “変化の時代、を強調されている方針に基づき従来の新会員研修、T・Tスクールに加えて3部門を設け運営及び事業に対する問題の提議、論議の機会とする。
  - (ハ) 各クラブの運営及び活動に時間と負担が重ならないよう1日に集約して全分科会を開催した。
  - (ニ) 出席者は新会員を除き会長以下5役と3名の副会長、担当委員長を基本的該当者と指定した。
  - (ホ) 研修は前段約1時間を講師の説明、後段約1時間を質疑応答とした。
  - (ヘ) 講師はRCの外地区委員長渡辺、中村、名取・高橋の各Lにお願いし司会進行についてはZC3名、PR委員所属前クラブ幹事に担当願ひ終了後のレポート作成提出をお願いした。

以上の要旨に基き開催され次の各分科会の報告の通り実りある研修となったことは各クラブの出席参加の協力と各委員長のお力添えの結果であり、改めて感謝申し上げます。



げますと共に次期にと申送り常に時代に即応しマンネリ化を防ぎ意欲的なクラブ運営の一助となるよう願う次第です。

### 新入会員研修会の報告

千葉若潮LC L. 小山一路

去る11月12日(土)、千葉市天台の千葉県青少年会館に於て、正午より333-C地区の新入会員研修会が会員・会則分科会を始めとする4つの分科会と同時に、講師としてRCの竹久Lをお迎えして行われました。

当日の出席会員数は12名で該当会員数29名の半数以下で多少淋しい感じの幕開けでした。然し、RC竹久Lご自身に依る簡潔で解り易く作られた資料にもとずいた講演が、氏のライオンズマンとしての豊富な経験に裏付けされた適切で明解な解説と共に進められ、又その全てを吸収しようとする新入会員の方々の真剣な眼差しは参加者の少なかった事も忘れさせる程でした。休憩の後、ライオンズの組織や、RC(旧DDG)、ZC、キャビネット等の字句に付いての質問等も為され、予定された時間が短く感じる程熱のこもった会となりました。このような有意義な会に進行役として参加出来た事を感謝すると共に、この様な催しには新入会員全員が出来るだけ参加する様、先輩ライオンの皆様のご協力をお願いして研修会のご報告を終わります。

最後に出席された会員の皆様、そして講師をして下さった竹久L、有難うございました。

### 会員会則分科会報告

3ZZC L. 加藤悦太郎

本分科会は各クラブの第3副会長及び会員・会則委員長を対象にして行われました。講師は地区会則会員増強EXT委員長の渡辺淳Lでした。

その講習内容を大別すると1. 会員問題 2. 会則問題 3. 歴史 4. 活性化への考え、でありそれぞれ関連していますがその一部を申し上げます、先づ会員問題について会員増強の必要性の意義としてはライオンズクラブは数が力であり必要である。又質の高い奉仕を要求する2つの矛盾を持つが調和させて来た。そして1クラブの単位は小さくても次々EXTをして発展して来た。今後従来のようなEXTは難しいので、中小自由業者が



## We Serve

対象のメンバーもサラリーマン層、婦人層を考えれば発展の余地がある。次に会則問題について、会員の質の向上は会則の理解にあり必携を勉強する必要ありと思う。メンバーの権利と義務とグッドスタンディングの為である。現在の会則は良く出来ていると思う。国際会則、複合地区会則（準地区）があり、クラブ会則は多少変更してもよい。又組織としてはクラブは直接国際協会に所属する。然し地区からの干渉がある。クラブとして国際協会会員であるが、メンバー個人としては、クラブの会員ではあるが国際協会の会員では無いとの事である。又、ネスクラブは国際協会メンバーではないが、所属ライオンズクラブの会員として取扱う。

歴史と活性化への考えの話は次の機会に致します。



### 長期計画リサーチ・指導力開発分科会

講師

地区長期指導力開発委員長 L. 中村清成

#### 1. 長期計画リサーチとは

次代の基本となる活性化の行動に大切な考え方の研究の機関である。クラブ各々の年間計画の見直し等の研究に役立ててほしい。

#### 2. ACTへの考察

奉仕活動に対する見直しも大切である。LCの発想は奉仕でありACTである。日本国内の生活の中流意識（50%）以上が高い現代、物より心の時代に移行して来ている。10～20年前の奉仕の考え方では満足では無いはずであり、質の高いACTが必要であり、考えるべきである。

心のACT、献血について全国の献血者 828,000 人

の内、クラブ関係が 756,000 人であるが、ある文献に将来献血の必要が無くなる様な記事を見た事があります。

#### 3. 青少年育成問題について

LCの計画、YE活動の活性化。

親と子の交流、地域の青少年を含めたそれぞれの交流も大切で有ると思う。又、海辺の子供を山の有る地域へ、山の有る地域から海の有る所への様な交流も大切ではないか。

#### 4. 年間計画の見直し

情熱を持って新しい事を1年実施する事がクラブの活性化に繋がる事である。クラブの継続事業は別として（時によっては見直す事も必要である）。毎年新規の役員の新しい考えで計画を立て実施すべきである。

#### 5. これからの日本ライオンズの展望

昭和35年に 334 複合地区で西洋の模倣でよいかとの疑問が提出され、言葉を和訳した物を出している。

下から上まで1本の柱が通って行動する事が必要ではないか。第10回世界大会で人種に関係なく入会出来る様にした。

LCの会則から男子の字がはずされた。

#### 6. リーダーとして不和解消への問題点

（指導力開発）此の項については大変力を入れて講義されましたので、ついメモする事が疎かになり資料がありません。お許し下さい。

参考事項として、ライオン誌1987年7月号より「リーダーシップを養う」と言う記事が有ります。今年の11月号が17回です。参考にして下さい。

#### 7. アワードについて

ACTはあくまで奉仕であり、奉仕にみかえりはありません。都市部と都市部以外のクラブが同じ力でACTを行っても、地域差による評価が違う事があると思います。奉仕はあくまでも自己満足と考えていただきたい。

アワードの選考は出来るだけ公平に実施していますが、100%ではないと思います。

以上で講義を終了しました。



**We Serve**

## 分科会(合同ACT、LCIF)報告

2Z ZC L. 森野銀一郎

名取委員長より、LCIF、合同アクトに就いて説明。尚、地区環境保全に関しても若干の説明。

### 講義内容

①LCIFの成立、LCIF財団の果たす役割と実績。メルビンジョーンズフェローへの協力、援助資金の指定、無指定・用途の問題、援助の際の最近のレート¥ 135。12月中に協力をして欲しい旨要望される。研修日当日まで、3Rでは既に8名の御協力を得た。

②地区環境保全については簡略説明。

③合同アクトについては、クラブ → ゾーン → リジョンと持ち上げられる様なものを研究して欲しい。当リジョンのエルピサの里、或いは先年の梅の木の問題も説明。上からの押しつけで無く、研究されたい。質問の時間には、復案若しくは現在、単一クラブに於いて合同アクトとして持ち上げられるものがあれば発表して頂き度き旨提言。

熱心な質疑応答提言あり、午後3時10分終了。何れにしても、我はLC国際協会のメンバーである事を念頭においてLCIF合同アクトの問題も考えて欲しい旨を訴え、散会。



## TTスクール・レポート

講義が始まると同時に、TTタイムが始まった。再現してみると当日出席のライオネスを壇上に、そして3人のライオンを選出し壇上へ。各ライオンはズボンのベルトをはずさせる。何事かと一同注目する。先ず各3人のライオンズマンに対し、登場願ったライオネスのバスト、ウエスト、ヒップを目測させ、その結果を自分のベルトで長さを示す。そしてその結果を実測させて近似値を争うゲームである。和やかな内にはじまったTTスクールである。

テールツイスターはクラブの五役の中で、クラブ例会の調和、友好、活気を促進する重要な役割である事を強調、人選方法も元会長とか元幹事と云う様にクラブ内で役職を果たしたライオンを選出してはどうか。押しもきくし、多少無理な事でも協力が得られると思われる。所属クラブの予算書を示され、ドネーションの公平化を期する考え方で食費会計で欠席率を考慮し、預金と云う形式で予算化、期末で本会計へドネーションとする方法等事例として説明される。

各クラブのTTタイムをどの様に行っているかに対するの発表は、年間予算に組込みチャリティーGOLF収益金引当、会員一人当りの実行予算等、テールツイスター負担をかけない方法、又は通例であるが、例会上でのドリンク代、ゲストスピーチ、新入会員スピーチ、会員PR、誕生祝等、自主的にドネーションを求める方法など各クラブとも、クラブの特性を生かして行く方策を伺い知る事が出来た。

TTタイムの定義は無い。事前に計画する場合もあるが、堅苦しく考えず、その場の雰囲気各クラブの特性を生かして行く方法が大事であると考えます。

## お知らせ

### 松戸中央LC

松戸中央LC 下記の通り1月1日より、例会場及び例会日に変更になりました。

例会場：松戸市松戸1307-1

ニューオータニ松戸

例会日：第2・4水曜日



**We Serve**

## 第1回全日本身障者ビームライフル射撃競技大会

と き 昭和63年10月9日(日)～10日(祝)

ところ 千葉県総合運動場射撃場

主 催 千葉ライオンズクラブ

社団法人日本ライフル射撃協会

後 援 財団法人千葉県体育協会

全関東ライフル射撃連盟

主 管 千葉県ライフル射撃協会

情を忘れる事が出来ません。得点数は少なくともきっと心は満点だったのではないのでしょうか。このビームライフル大会では、いつも感動的なドラマが繰り返されて居ります。この大会が更に大きく発展する事を心から希望いたして居ります。

最後に、本大会開催にあたり、本当に献身的にご協力頂いて居ります皆様に心から御礼申し上げます。

### ごあいさつ

千葉ライオンズクラブ会長 L. 椎名 益男

日本中から沢山の選手が参加され、念願の全日本身障者自由姿勢ビームライフル大会を開催することが出来て大変感激いたして居ります。日本ライフル射撃協会、千葉県ライフル射撃協会のご協力、千葉県教育委員会、千葉県体育協会の御後援に心から感謝し、御礼申し上げます。

当初県内競技として、昭和56年8月に千葉県身障者ビームライフル射撃大会を開催いたしました。昭和58年のあかぎ国体を契機に、茨城、神奈川等近県の選手の参加を得て、その呼称も全関東身障者ビームライフル射撃大会に発展し、年々参加選手も増えて、益々盛会となりました。

スポーツを通じて身障者の方々が精神的に逞しくなつて下さる事は本当に素晴らしいと思いますし、また、このビームライフル大会により身障者の方々に対しての理解と認識を深めたいと思つて居ります。昭和61年10月の国体で、埼玉県の高校生石山隆君(17歳)が足が不自由なのにもかかわらず、持ち前のガッツで、一般の選手の中で、堂々とビームライフル7位に入賞された事は本当に素晴らしい快挙でした。また、石山君の「他の身障者の良い手本になればと思つて、ビームライフル競技に青春を燃やし、一生懸命練習に励んでいます。」と云うメッセージも大変印象的でした。

また、私達ライオンズクラブ会員が実際に重度身障者の方の競技を介助させて頂きましたが、競技終了間際にやっと電光表示板が灯いた瞬間の喜びに溢れた選手の表



会長、L. 椎名のご挨拶

10月9日の手伝いのライオン。



この迫力、ごらん下さい。

ボランティアのお兄さんが、とってもよく面倒をみて下さいます。



日本記録、200点満射の中池慎二君、おめでとう!!



We Serve

# 千葉ライオンズクラブ結成25周年

幹事 L. 浜田 淑 男

千葉LCは1963年(昭和38年)3月28日、東京LCの  
スポンサー、又、市川LCの御力添えにより結成され、  
10月26日、千葉県庁8F講堂で認証状伝達式、日本で557  
番目のクラブとして誕生。

当初67名で出発した。現在は会員数83名、うちチャー  
ターメンバー22名、初代会長 L三輪清三は85歳で今な  
お、かくしゃくとされ、さらに幹事L榎智光、副幹事L  
北村泰彦、会計L高橋進は現在も元気で活躍されて居  
ります。

〓四半世紀。

銀婚式を迎えることが出来た事は、結成当時よりの  
チャーターメンバー及びその後入会された会員の努力、更  
にブラザークラブ会員各位の友情、歴代会長の努力によ  
り会員の和、家族の親睦をはかられ、更に会員家族、と  
くに奥様方の内助の功があったからこそと思う。

周年行事も無事終了、椎名会長の発案ディナーフルコ  
ース、25周年委員会も何度も重ねて検討され、それぞれの  
役割で御協力頂いたクラブ会員に感謝する次第です。

25周年を契機にLCの内容に目を向け、自覚を常に持  
って行動、社会奉仕に精進する所存です。今後共御指導、  
御鞭撻頂き度く、御願ひ申し上げます。



式典に出席され  
た元ガバナー  
L. 橋口  
L. 杉浦  
L. 秋場  
L. 平山

記念講演  
フジテレビ  
プロデューサー  
横沢彪氏



する  
椎名会長

「これから社会の期待に添いたい」とあいさつ



千葉ライ  
オンズ・ク  
結成25周年を祝う

さらに社会に奉仕



椎名会長挨拶



千葉市長(松井旭)祝辞



◀25周年記念の集い  
魅力いっぱい  
中村晃子さん  
宮川泰  
ステージ

県内で最初に結成された千  
葉ライオンズクラブ(椎名益  
男会長、会員八十二人)の結  
成二十五周年を記念した集い  
が五日夕方、千葉市千葉港の  
千葉ニューパークホテル・ア  
ネックス大ホールで、二百八  
十人を集めて開かれた。  
椎名会長のダラダラで開会、  
ドラムロールの「君が代」、  
クラブ歌「ライオンズ・ヒム」  
を全員で斉唱したあと、四半  
世紀の間に物故した二十一人  
の先頭をしのび黙とうした。  
あいさつに立った椎名会長

は「一會がこれまで来たのは  
会員はもちろん関心さま方の理  
解のため。これで、銀婚  
式を迎えたわけだが、これ  
からも社会の期待を裏切らな  
いよう行動、奉仕に取り組み  
たい」と述べた。  
中野副知事、松井旭市長、  
クラブ側から3883LC地区  
ガバナーの小泉昭氏ら来賓も  
次々と祝辞を贈った。  
第Ⅱ部ではフジテレビの横  
沢彪プロデューサーの記念講  
演、第Ⅲ部では本県出身の歌  
手であり女優の中村晃子と作  
曲家・宮川泰のショーがあ  
り、詰めかけた招待客は最後  
までたんのうしていた。

(千葉日報)





We Serve

## 訃 報

キャビネット構成員  
各クラブ会長 殿  
各クラブ員

G発8-025  
1988年12月8日

ライオンズクラブ国際協会  
333-C地区 地区ガバナー L 小泉 昭



### 前地区ガバナー L 手塚 勇 ご逝去について

冠省 かねて病気療養中の、前地区ガバナー 手塚 勇 ライオンが、去る12月7日、午後10時8分ご逝去されました。

茲に謹んでご報告申し上げます。

## 弔 辞

ライオンズクラブ国際協会333-C地区前ガバナー、333-C複合地区ガバナー協議会議長、手塚 勇 ライオンの葬儀が執行されるにあたり、諸先輩各位のお許しを得て333-C地区を代表して、謹んでお別れの言葉を、ご霊前に捧げます。

私は忘れません。前年五月十日、館山市民会館で行われた第33回地区年次大会会場において、「愛と奉仕で平和な世界」をスローガンとする、与える奉仕から育てる奉仕を、満場のライオンズメンバーに心をこめて真剣に訴えられたあのお姿を。胸を打ち、ライオンズ魂を揺さぶる名スピーチでした。

ライオンズ歴20有余年、クラブ会長、キャビネット幹事、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長をはじめ、ライオンズマンとしての栄職の数々を極められ、ひたむきに歩み続けた奉仕への道。その奉仕活動への取り組みは、私達ライオンズメンバーの鏡であります。

なによりも私共が魅かれたのは、あなたのお人柄でした。  
手塚ライオン、あなたはこしらえごとの嫌いな人でした。

手塚ライオン、あなたは人を信ずることを誇りとしました。

先頃お会いしたのは、東庄ライオンズクラブ20周年記念式典の会場でした。また、第二回キャビネット会議にも、病いを押し出席されました。また、数日前、ガバナー協議会の打合せもお電話でさせていただきました。私が提言したライオンズ改革問題には、ことのほか熱心に話し合い、お力をお与え下さいました。息をひきとられるまで、そのことが頭にあられたことと思えます。まさに、壮烈な殉職であります。私達メンバーはあなたの遺訓を引き継ぎ、奉仕活動により精進することをここにお願い申し上げます。

思い出は尽きません。共に苦しみ、共に喜び、共にかわしたウィ・サーブ。今、懐しく私の胸に去来します。教えられたことのなんと多く、お報いすることの何と乏しかったことか。今、ここに慚愧の念に耐えません。

いつもやさしく、あなたをうしろで支えられた奥様やお子様、ご遺族のご心情を察する時、何と悲しい、何と厳しい天の配し方でありましょう。

願わくば偉大なるライオン、手塚 勇氏の不帰の旅路の安らんことを。ここに弔辞を奉呈し、心からご冥福をお祈りいたします。

昭和63年12月15日

ライオンズクラブ国際協会  
333-C地区ガバナー L 小泉

昭



**We Serve**

## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

市川東LC 故L 吉田 富 弥 (1988年9月19日)	上総一宮LC 故L 小 山 昇 (1988年10月31日)
行徳LC 故L 広田 孝 之 (1988年9月25日)	四街道LC 故L 内藤 茂 男 (1988年11月9日)
東庄LC 故L 木内 勝 男 (1988年10月4日)	千  湊LC 故L 堀川 況 一 (1988年11月2日)



## LCIF 最新情報

### ともに慶祝20周年を

1987-88年度はLCIFにとって、まさに記録的なものだった。その20年間の奉仕を祝して何千というライオンズ、ライオネス、レオがこぞって、地球的な援助要請にこたえたのである。

こうした非常な支援のお陰で、LCIFに寄せられた資金は、1年間で1,000万ドル(約14億円)という、最高の記録に達した。これはとりも直さず、援助を求める人々のためのLCIFの人道奉仕の力が、それだけ高まったものと言えよう。

発足して20年の間に、LCIFが交付した援助資金は1,700万ドルにもなる。だが、その果たしてきた功績は金額のみではない。

皆さんから寄せられた善意が自然災害による被災者に希望を与え、学校を建設して教育を助け、障害者や医療

患者の痛みをやわらげ、老人に慰安を、盲人や聴力障害者に意思伝達の新しい可能性を開いてきた。

1987-88年度、LCIF執行委員会が認可した交付金もこれまでの記録を破って300万ドルに達した。そのうち22万6,594ドルは水害や干ばつ、台風、地震、地すべりの災害に対する緊急援助資金として支出され、被災者生存に必要な食糧、毛布、衣料、医薬品の提供に充てられた。

LCIF執行委員会は1982年度から新しい交付金分野を開設した。それは国際奉仕プログラムへの交付で、これまでに200万ドルがこれに用いられている。糖尿病による網膜症の研究費、糖尿病に関する知識普及のための映画製作費、そして薬害教育に関するライオンズクエストの「思春期への対応」を国際的に普及させるための費用が、これである。

LCIFは、新しい奉仕の可能性を追求している。



皆様の投稿をお待ちしております。  
私たちまでご連絡ください。

地区PR情報委員長L. 小石 税(船橋ポート) 1R野口清治(柏グリーン) 2R滝口政雄(船橋) 3R中村可夫(千葉若潮) 4R小林利弘(佐原) 5R田中秀夫(木更津中央) 6R片岡和(房総勝浦) 7R東條安夫(上総一宮)

地区ニュース編集委員L. 川尻 誠一(船橋ポート) 鈴木 正興(船橋ポート) 富士原勇(船橋ポート)

1989年(平成元年)1月12日 印刷  
1989年(平成元年)1月15日 発行  
発行所 千葉市問屋町1の55 シーオービル6F  
ライオンズ国際協会333-C地区  
キャビネット事務局

印刷所 船橋市高瀬町32番地  
(株)総合印刷新報社  
電話 0474-31-9166

# 銀座の老舗が軒を並べる そごう4階名店食堂街

●日本料理・うなぎ  
「竹葉亭本店」

●すきやき・鉄板焼  
「岡半」

●寿司  
「銀座寿司幸本店」

●てんぷら  
「銀座天一」

●中国料理  
「四川飯店」

●とんかつ  
「とん亭」

★各店では特別室もご用意いたしております。どうぞご利用  
くださいませ。



●イタリアン料理  
「サンタルチア」

●オムレツ・喫茶  
「メゾン・ド・フランス」

●手打そば  
「竹やぶ」

●そば所  
「銀座よし田」

●甘味駿河屋  
「きよみず」

●ティーサロン  
「エーデルワイス」

お食事を楽しみながら憩いのひとときを

メニューが豊富ファミリー大食堂-----4階  
回転展望レストランホテルオークラ・レストラン・ラ・ロンド  
-----タワー館9階

## ■食堂街・喫茶の営業時間

- |   |   |
|---|---|
| ●名店食堂街・<br>お手軽食堂街<br>“ららぐるめ”<br>AM11:00～PM 9:30 | ●店内喫茶<br>AM10:00～閉店まで                                     |
| ●サイゼリヤそごう船橋店<br>AM 9:00～AM 2:00                 | ●ファミリー大食堂<br>AM11:00～PM 7:00<br>土・日・祝は<br>AM11:00～PM 8:00 |

ご会合、ご商談、クラス会、記念パーティなど  
各種パーティにご利用くださいませ。

### ■和室名店食堂街・4階バンケットルーム



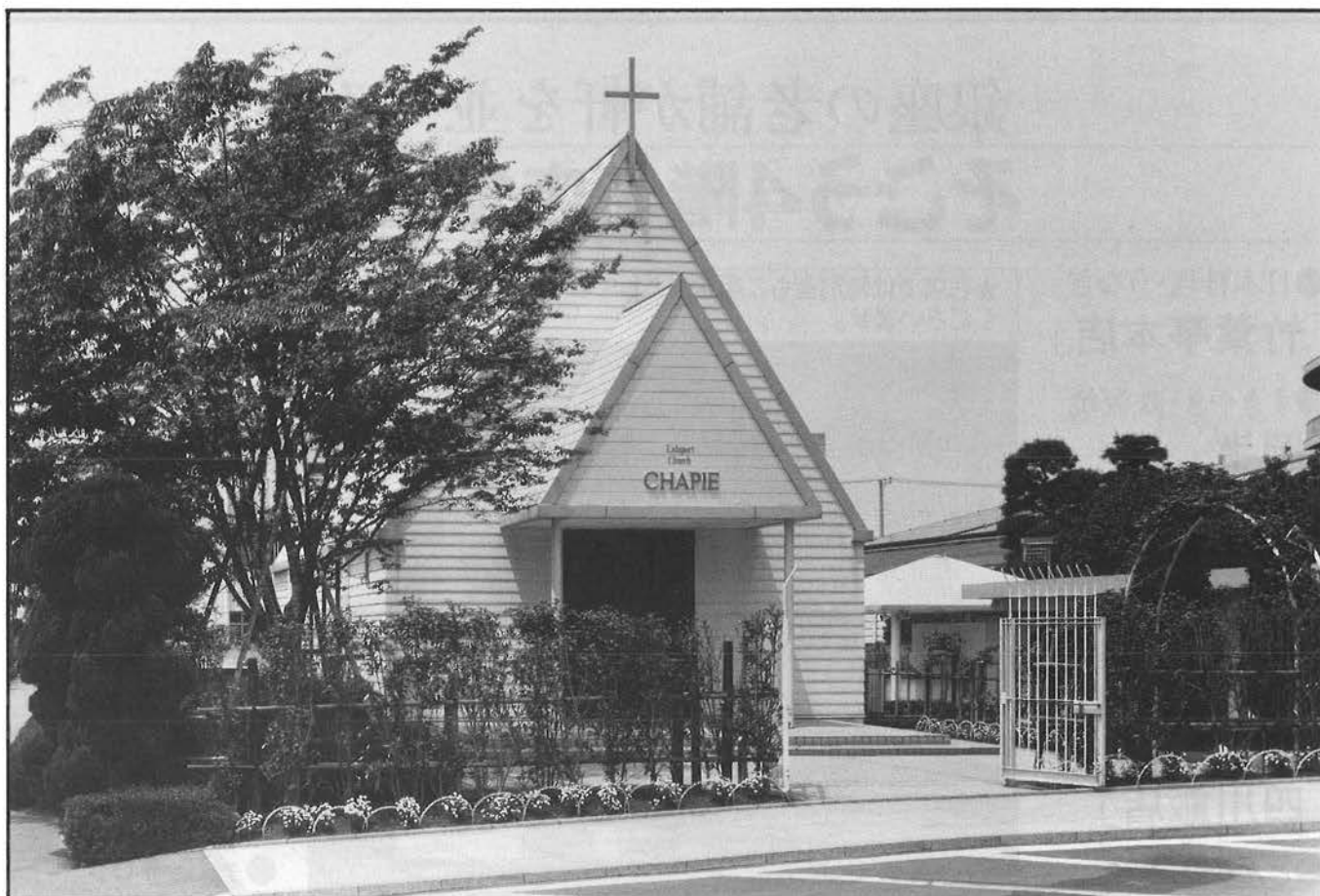
約20畳の和室。  
床の間のある  
落ちついた雰囲気  
がご宴会を一層  
魅きたてます。

### ■洋室タワー館8階洋室バンケットルーム



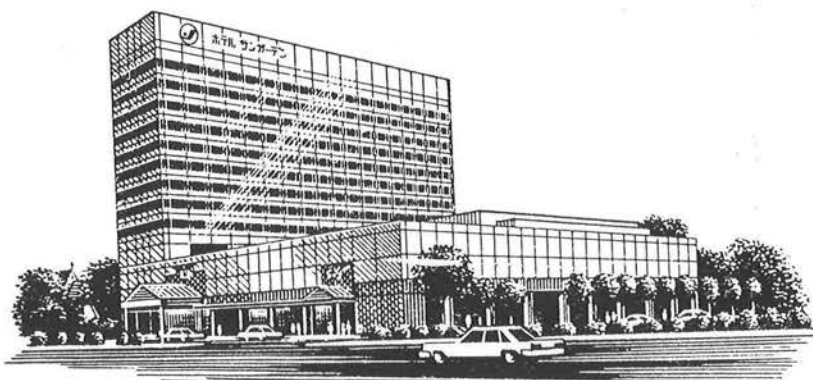
装飾、照明、  
テーブルウェアと  
優雅な雰囲気  
のあふれる洋室です。  
着席・立席どちらも  
ご利用できます。

ららぽーと  
船橋 **そごう**  
0474 (37) 2111



# 白いチャペルのウェディング ご婚礼ご予約承り中

豪華特典付き



- 客室 243室
- 大中小宴会場 7室
- 和洋中レストラン
- 神前式場
- 教会式場
- 純日本建築迎賓館
- 専用駐車場 150台



ホテルサンガーデンららぽーと  
船橋市浜町2-1-1 ☎(0474)31-7531